

平成24年度 財政状況のあらまし

市の歳入歳出予算の執行状況、財産、地方債の現在高などを市民の皆さんへ報告するため、地方自治法および市条例に基づき、毎年2回、財政状況を公表しています。今回は、平成24年度(24年4月～25年3月)の決算状況をお知らせします。



邑上守正市長

平成24年度は第五期長期計画の初年度として「自治と連携を育み、新しい都市像を開く予算」と位置付け、10年間の計画期間のスタートを切りました。計画に沿って、地域で安心して暮らし続ける地域リハビリテーションの推進や、妊婦健診の拡充、新八幡町コミュニティセンターの開館、吉祥寺駅南北自由通路の拡幅・直線化の着手、武蔵境駅周辺の整備などを行いました。また、東日本大震災の経験を踏まえた防災対策や、吉祥寺の痛ましい事件の再発防止のために地域のみなさんとともに安全対策の強化に取り組みしました。

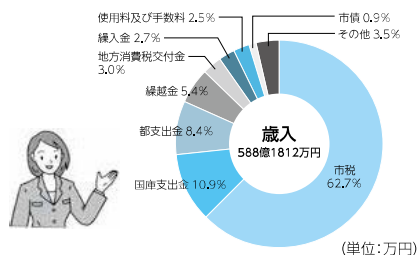
本市は市民の担税力に支えられ健全な財政を維持していますが、今後は新クリーンセンターや、上下水道、公共施設などの都市基盤の更新に多額の投資を要します。また、扶助費などの社会保障費は増加傾向にあります。厳しい状況が見込まれますが、さまざまな公共課題の解決と持続可能な都市を目指して、着実な市政運営を行ってまいります。

平成24年度一般会計の歳入・歳出決算の状況

平成24年度の一般会計は、当初予算556億5000万円から補正などを経て、最終予算額は582億518万円になりました。下記の決算の結果、歳入歳出差引額より25年度への繰越事業にかかる財源を除いた実質収支(翌年度への繰越金)は29億4985万円となりました。

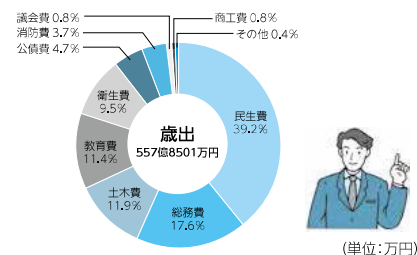
(歳入)

固定資産の評価替えや新規設備投資の縮小による固定資産税・都市計画税の減少、景気の影響による法人市民税の減少などにより市税全体で0.9%の減となりました。また、繰入金、地方債の減少などにより歳入総額では2.2%の減となりました。



(歳出)

障害者自立支援給付事業や生活保護費などによる民生費の増加や、武蔵境駅周辺の施設、道路の整備などによる土木費の増加がありました。一方、クリーンセンターの改修工事費や小・中学校校舎空調工事費の減少などにより衛生費や教育費が減少し、歳出総額で2.1%の減となりました。



歳入	平成24年度	23年度
市税(下図参照)	369億 15	372億 2888
国庫支出金	63億 8630	63億 1185
都支出金	49億 4984	48億 9175
繰越金	31億 4747	26億 8407
地方消費税交付金	17億 6213	17億 8204
繰入金	16億 1301	18億 5845
使用料及び手数料	14億 5668	15億 1934
市債	5億 550	9億 6190
その他	20億 9704	28億 8001
計	588億 1812	601億 1829

歳出	平成24年度	23年度
民生費	218億 9762	209億 2982
総務費	98億 2840	106億 1977
土木費	66億 5644	62億 8304
教育費	63億 3732	76億 5084
衛生費	52億 9014	56億 1452
公債費	26億 2208	25億 9307
消防費	20億 7004	21億 7099
議会費	4億 7270	5億 1740
商工費	4億 3085	4億 1223
その他	1億 7942	1億 7915
計	557億 8501	569億 7083

特別会計

特定の歳入を特定の歳出に充てて経理する事業です。

(単位:万円)

特別会計	歳入	歳出	差引額
下水道事業	35億 7794	35億 6864	930
国民健康保険事業	124億 8404	123億 3593	1億 4811
後期高齢者医療	30億 4616	30億 3758	858
介護保険事業	95億 7582	94億 1028	1億 6554
計	286億 8396	283億 5243	3億 3153

水道事業会計

独立採算制のため水道事業会計で決算を行います。

(単位:万円)

水道事業会計	収入	支出	差引額
収益的収支	36億 1897	35億 2559	9338
資本的収支	3971	8億 9635	△8億 5664

*資本的収支の不足額は、当年度の補てん財源(損益勘定留保資金、消費税および地方消費税資本的収支調整額、減価および建設改良積立金)で補てんしました。

基金・市債の現在高

(単位:万円)

	平成24年度	23年度	増減額
基金の残高	338億 2347	320億 3196	17億 9151
市債の残高(一般会計)	203億 7253	221億 5512	△17億 8259
うち 減税補てん債	40億 8018	48億 1715	△7億 3697
うち 臨時税収補てん債	2億 9789	3億 5382	△5593

市民一人あたりの基金(貯金)残高 24万 2401円
市民一人あたりの市債(借入金)残高 14万 6003円

*基金(市の貯金) 公共施設や公園の整備・更新などの財源として活用するため、公共施設整備基金や公園緑化基金などの積み立てや取崩しを毎年行っています。

*市債(市の借金) 道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借り入れ、毎年公債費として返済をしています。多額な支出による財政負担を年度間で平準化すること、将来の市民にも公平に費用を負担していただくための制度です。

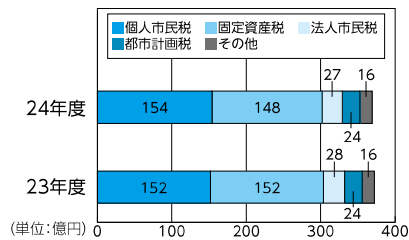
*減税補てん債 平成6～8・10～18年度に実施された国の住民税減税政策により生じた市税の減収分を補てんするために発行した市債です。

*臨時税収補てん債 平成9年度の消費税の税率変更に伴う収入不足額を補てんするために発行した市債です。

参考資料

市の決算状況に関する資料は、随時市のホームページや市政資料コーナーで公表しています(決算書、決算参考資料、決算付属資料、年次財務報告書、決算カード、実質収支に関する調査・財産に関する調査など)。

市税の内訳



市税の使い道

歳入のうち市税は369億15万円です。市民一人あたりに換算すると26万4451円になり、使い道は以下のとおりです。

目的	金額	内容
民生費	10万 3807円	社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護などの経費、保育園や福祉施設などの管理運営など
総務費	4万 6592円	企画、財務、課税、統計、住民票・戸籍などの管理経費、庁舎の維持管理・人件費など
土木費	3万 1555円	道路・公園の整備・維持管理や計画的なまちづくりに関する経費など
教育費	3万 42円	市立小・中学校の管理運営、図書館・武蔵野プレイス・総合体育館などの管理運営など
衛生費	2万 5078円	各種検診や予防接種などの保健・健康づくり事業、ごみの収集・処理、公害対策など
公債費	1万 2430円	市の市債(借入金)の償還(返済)に要する経費
消防費	9813円	消防事務、消防団などの活動、災害対策に要する経費など
その他	5134円	市議会の運営、地域産業の振興、勤労者対策、農業の振興など
計	26万 4451円	

市有財産の現在高

土地(庁舎、学校など)	59万 4025m ²
建物(庁舎、学校など)	33万 617m ²
有価証券(株券、出資証券)	4055万円
物品(取得価格50万円以上)	車両 130台 備品 467点
その他	立木 2189本 プール施設 19カ所 防火水槽 265カ所 公共下水道 25万 4087m

特集

平成24年度に実施した主な事業

第五期長期計画に基づき平成24年度に実施した主な事業は以下のとおりです。計画の施策の体系に沿って記載しています。

I 健康・福祉

- ・障害への理解を促す心のバリアフリー事業
- ・地域生活に関わるあらゆる組織・人の連携による地域リハビリテーションの推進
- ・認知症高齢者支援事業
- ・家族介護支援事業
- ・妊婦健康診査の拡充
- ・子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌のワクチン接種の助成
- ・がん検診受診率向上事業
- ・介護保険利用者負担額助成事業
- ・通所サービス利用者食費助成事業
- ・グループホーム等給付事業(吉祥寺泉寮の開所など)



ワクチン接種

II 子ども・教育

- ・子ども家庭支援センター事業(相談、ショートステイなど)
- ・子育てステーションモデル事業やひろば事業などの子育て支援
- ・緊急待機児童対策としてのグループ保育室の開所
- ・子ども協会立北町保育園移転改築工事と境こども園(仮称)建設工事への支援
- ・幼児教育振興研究委員会の設置
- ・泉幼稚園跡地利用施設の基本設計・実施設計の着手
- ・特別支援学級の運営(第四中学校舎エレベーター設置など)
- ・市立小・中学校音楽クラブの楽器購入・修繕
- ・学校図書館サポーターの充実
- ・市立小・中学校緊急連絡システムの構築



北町保育園

III 文化・市民生活

- ・これからの地域コミュニティと市民自治の検討
- ・平和啓発事業(非核都市宣言30周年事業など)
- ・新八幡町コミュニティセンターの開館
- ・第7回武蔵野市国際オルガンコンクール
- ・国体・障害者スポーツ大会推進事業
- ・産業振興基礎調査(産業構造基礎調査および来街者調査)
- ・民間住宅耐震診断および民間住宅耐震改修の助成
- ・緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の助成
- ・地域防災計画の見直し
- ・帰宅困難者対策など備蓄品の充実
- ・災害用トイレの整備(第二小)
- ・固定系防災行政無線(屋外スピーカー)の増設
- ・防災用高所カメラの移設
- ・被災地の復興支援としての職員長期派遣
- ・ホワイトイーグル(登下校時の見回り強化)、ブルーキャップ、市民安全パトロール隊などの生活安全対策



新八幡町コミセン



国際オルガンコンクール

IV 緑・環境

- ・太陽エネルギー・高効率給湯設備の設置に対する助成
- ・全国都市緑化フェア
- ・公共施設における新たなエネルギー活用への検討
- ・第五中への太陽光発電システムの設置
- ・LED街路灯の設置
- ・道路の透水性舗装などによる環境舗装事業
- ・公園の建設などによる緑の保全と創出(吉祥寺の)



第五中 太陽光発電システム

- ・杜宮本小路公園用地買収、桜堤二丁目防災広場新設、三谷公園拡充など
- ・水と緑のネットワーク計画の推進(千川上水整備事業、仙川水辺環境事業)
- ・新武蔵野グリーンセンター(仮称)建設事業
- ・放射線対策事業



三谷公園

V 都市基盤

- ・建築物の高さの最高限度の導入の検討
- ・景観道路の整備
- ・都市計画道路7・6・1号線(御殿山通り)事業
- ・合流式下水道改善事業
- ・雨水貯留浸透施設の設置(第三小)
- ・雨水貯留施設の実施設計(北町保育園)
- ・三鷹駅北口まちづくり構想の検討
- ・鉄道連続立体交差事業
- ・吉祥寺駅南北自由通路の拡幅・直線化整備の着工
- ・吉祥寺地区まちづくり検討調査
- ・武蔵中付第1~3号線整備事業
- ・武蔵境駅周辺環境整備事業
- ・上水道の耐震化などによる配水管網整備の推進
- ・浄水場および取水施設の改良工事



第三小 雨水貯留浸透施設

VI 行・財政

- ・市制施行65周年記念シンポジウム
- ・市勢要覧の発行
- ・公共施設改良保全整備・劣化保全整備
- ・住民情報系コンピュータシステムの再構築
- ・財政援助出資団体のあり方の検討



市制65周年シンポジウム パネルディスカッション

財政指標

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
財政力指数(3年平均)	1.43	1.48	1.55
経常収支比率(%)	88.8	86.2	88.6
公債費比率(%)	1.3	1.5	1.8

財政力指数:財政基盤の強さや余裕度を示す指標です。高いほど財政力が強く、1を超えると普通交付税の交付対象外となります。

経常収支比率:財政構造の弾力性を示します。人件費、扶助費、公債費など毎年経常的に発生する義務的経費に対し、市税などの一般財源がどのくらい使われているかを表します。70~80%が望ましく、90%を超えると財政が硬直化し、新たな行政サービスへの対応が困難になると言われています。

公債費比率:一般財源のうち市債の返済に充てられる割合を示すもので、10%を超えないことが望ましいとされています。

8月のお知らせ

■市税納期のお知らせ

8月は、市民税・都民税(第2期)の納期です。納期限は、9月2日(月)です。納期内納付にご協力ください/☎納税課 ☎60-1827

■国民健康保険税・後期高齢者医療保険料納期のお知らせ

第2期の納期限は9月2日(月)です。納期内納付にご協力ください/☎保険課 ☎60-1836

■介護保険料納期のお知らせ

第3期の納期限は9月2日(月)です/年金天引き:8月の年金から/口座振替:9月2日に引き落とし/納付書払い:9月2日まで/☎高齢者支援課 ☎60-1845

■商工会館/12月分申込市民会議室、会議所会議室

9月3日(火)午前9時30分までに申込書提出(午前9時開場)/商工会館5階会議室。その後6階事務室で随時/☎商工会議所 ☎22-3631

官公署だより

■東京都中小企業職業訓練助成制度申請受付(第2回)

中小企業などが実施する従業員教育(職業訓練)に対し助成金を支給/受付:9月2日(月)~27日(金)/支給額:1時間430円/☎☎都立多摩職業能力開発センター ☎042-500-8700、http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/tama/

■耐震キャンペーン

◎木造住宅、ビル・マンション耐震改修工法など展示会と相談会:8月26日(月)~28日(水)/午前10時~午後6時(28日は午後5時まで)/新宿駅西口広場◎耐震フォーラムと個別相談会:9月4日(水)/都庁第一本庁舎5階(新宿区西新宿2-8-1)/フォーラム午後1時30分~4時15分、大会議場、500名(申込順)。相談会午後2時~5時、レセプションホール、55組(申込順)/【共通】無料/☎☎同キャンペーン事務局 ☎03-3447-8655

■人権フォーラムin2013

◎講演と映画の集い:8月23日(金)午後1時30分~

5時(開場1時)/新宿区立四谷区民ホール(新宿区内藤87番地)/450名(先着順)/講演「仕事、結婚etc.自分の価値観で選べる社会へ~男女が真に助け合う時代~」大淵愛子(弁護士)、手話通訳・要約筆記あり。映画「アイ・コンタクト もう一つのなごじャパン ろう者女子サッカー」(88分、日本語字幕付き)。

◎高校生と著名人の人権メッセージ展:8月23日(金)~25日(日)午前9時~午後8時(25日は3時まで)/新宿駅西口広場イベントコーナー◎資料・パネル展:8月23日(金)~25日(日)/午前9時30分~午後5時30分(入場5時まで)/都庁第一本庁舎南展望室(新宿区西新宿2-8-1)/【共通】無料/☎当日、直接会場へ/☎都人権施策推進課 ☎03-5388-2588

■平成26年春採用航空学生(パイロット)募集

資格:平成26年4月1日現在高卒以上21歳未満/試験:9月21日/受付:8月1日~9月6日/☎☎自衛隊西東京地域事務所 ☎042-463-1981